

至徳

射水市立金山小学校
学校だより

令和2年6月30日

No. 10



○ 研究授業開始！！

6月25日（木）に5年生で校内の研究授業を行いました。子供たちは、自分の考えをしっかりともち、ホワイトボードを使って友達と意見を交換していました。意欲的に学習に取り組む姿がとても印象的でした。

今年度「対象に豊かに関わりながら、主体的に学び合い、考えを深める子供の育成」を研究主題に掲げ取り組んでいます。共に学び合い、分かった・できたをいっぱい感じることができるよう努めていきます。次は、7月に4年生教室で行います。



○ 学校にはステキがいっぱい！！

校舎の周りには、枇杷、柿、桑、ブルーベリー、キウイ等の実のなる木がたくさんあります。今年は、児童玄関前にある枇杷が豊作です。少し小さめですが、黄色い実がたくさんつきました。中には枇杷が実っているのを見たことがない子供もいて、「これ、なに？」と尋ねます。また、おいしそうに色付くと鳥たちもやって来ます。それを見て「ひよどりだよ」と得意げに教えてくれる子供もいます。体育館裏の畑では、柿やブルーベリーも実をつけ始めました。ブルーベリーの収穫が今から楽しみです。

校舎の中は、山下ちか子先生があじさいを持ってきてくださいまし



た。雨で暗くなりがちな校舎を明るくしてくれています。また、葉っぱでつくったバッタも持ってきてくださいました。虫集めに夢中な2年生からも「本物みたい」「どうやってつくるのかな」の声が上がっています。



自然と当たり前のように触れ合うことのできる毎日が本当にステキです。

○ 学習環境が整ってきています

学校が再開され、1か月。図画工作科では、学年に応じた作品が仕上がりが、掲示板等を飾っています。育てている昆虫等もいます。学んだことの掲示もあります。学び方を示したものもあります。



子供たちが、「できたよ。がんばったよ」と満足感、充実感をもったり、「学習したいな」と感じたりするために環境は大切です。校舎内には、掲示板等がたくさんあります。色々工夫しながら、子供たちの学びや思いにつなげていきたいと思ひます。



○ 租税教室を行いました

高岡税務署の方を講師に招き、6年生が租税教室を行いました。

税金はどうして必要なのか、税金がなかったらどうなるのか、どのような税金があるのか、何に使われているのかをDVD等を使って分かりやすく教えていただきました。

子供たちは、自分の生活と関連付けながら税金について学びました。



○ 子供たちとの会話から

※ 登校途中の会話から

子供：先生見て！（虫籠の中には2cmほどの蛙がいました）

校長：かわいい！蛙の赤ちゃんだね。

子供：先生！蛙の赤ちゃんはオタマジャクシだよ。

校長：・・・・

※ 雨が降ったある日の会話から。

子供A：雨が降ったから、グラウンドにすごく大きな水たまりできている。

校長：この雨で、グラウンドの草も青々してきたね。

子供B：でも先生。草は、青くないよ。緑だよ

校長：本当だ。

子供A：でも、信号は青と言うよ。

子供B：青虫もだ。

何気ない会話から温かいものを感じます。子供たちの素直さに心が和みます。